

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	6107	(H.24)No.	6107
-----------	------	-----------	------

事務事業名 小学校給食費			
担当部局名 教育委員会事務局		担当室名 学務管理室	
室長名 中谷 恒雄		連絡先 63-7873	
新・継	事業期間		根拠法令等
継続	平成	年度～平成	年度

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	1	生きる力をはぐくむ教育の充実
	施策	1	学校教育
	小施策	2	義務教育
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分		事業コード	471001
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	教育費	小学校給食費	
項	小学校費	(小事業名)	
目	小学校管理費	小学校給食費	

3. 事務事業の概要

事業概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の給食管理経費。 ・学校給食の調理業務を引き続き6校民間に委託します。 	

めざす効果(事業目的)	
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の給食管理経費。 ・学校給食の調理業務を引き続き6校民間に委託します。 	

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)		平成24年度 (計画・作成時予算額)		現在の実施手法(複数選択可)		
主な事業の実績・計画	[事業内容(事業量)・事業費]		[事業内容(事業量)・事業費]		市が直接実施		
	[H23現年分] ・消耗品費及び学校配当消耗品費 3,822千円 ・修繕料 2,247千円 ・学校給食業務委託料 70,603千円 ・自動車借上料 84千円 ・施設営繕工事費 2,178千円 ・備品購入費 781千円 ・給食用伊賀米負担金 2,392千円 [H22 H23繰越分] ・繰越分 給食室食器洗浄機他設置工事 8,799千円		・消耗品費及び学校配当消耗品費 3,789千円 ・修繕料 2,000千円 ・学校給食業務委託料 70,747千円 ・自動車借上料 94千円 ・施設営繕工事費 1,960千円 ・備品購入費 1,000千円 ・給食用伊賀米負担金 2,881千円		業務委託(全部・一部)により実施		
直接事業費	(8,799千円)	82,107千円	82,471千円	82,471千円	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)
財源内訳 (千円)	国庫支出金	(8,799)			指定管理		
	県支出金				補助金・交付金		
	地方債				その他 ()		
	その他()				概ね前年度に同じ		
一般財源	(0)	82,107	82,471	82,471	82,471	82,471	82,471
人工数	職員	(0.18人)	0.80	0.98	0.98	0.98	0.98
	臨時職員等						
概算人件費	(1,314千円)	5,840千円	7,154千円	7,154千円	7,154千円	7,154千円	7,154千円
+ 総事業費	(10,113千円)	87,947千円	89,625千円	89,625千円	89,625千円	89,625千円	89,625千円

概算人件費は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24	
成果指標	目標	小中学校の教育環境に満足している市民の割合	%	-	-	-	-	62.0
	実績			59.2	57.5	59.2	60.6	
活動指標	目標	給食業務委託校数	校					
	実績			5	6	6	6	
	目標							
	実績							

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
老朽化した給食施設・設備の中で、衛生管理に配慮しながら、給食運営を効率よく実施する必要があります	給食施設・設備の修繕・改善を計画的に進めます

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
食品中の放射性物質の問題等、食材の安全確保が必要です	地産地消の推進 学校給食の充実

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)

継続(現行)

「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

安心・安全な学校給食の効率的な運営のため継続が必要です。

特記事項